

東日本大震 ～ 被災地の状況と防災計画 ～

復興をめざして! がんばろう石巻

398

八幡町歩道橋

総務部総務課参事
危機対策防災担当

2011/05/28 05:33

東日本大震災

- ・ 平成23年3月11日午後2時46分
- ・ 最大震度7 マグニチュード9.0
- ・ 死者 1万5,689人(8月10日現在)
- ・ 行方不明 4,744人(8月10日現在)
- ・ 死因の90%以上が水死
- ・ 被害額(推計) 16兆9千億円(6月24日)
- ・ 津波の被害は沿岸部から約10km内陸まで

江別市の支援状況

①避難者数

- ・24世帯62人(8月10日現在)

②義援金(8月10日現在)

- ・日赤江別支部 累計868件 31,687,264円

③物的支援

- ・市備蓄品 非常食・毛布・マスクなど
- ・市民提供物資 南三陸町、気仙沼市の避難所へ発送

④人的支援

- ・消防 救急隊・救助隊派遣 延べ12名
- ・市立病院 医療チーム派遣 // 16名
- ・水道部 水道・下水道技師派遣 // 6名
- ・建設部 応急危険度判定士派遣 // 2名
- 仮設住宅建設協力派遣 // 2名
- ・行政職員 5月下旬から石巻市へ派遣 延べ29人予定

消防職員が見た被災地

隊員装備



消防職員が見た被災地



消防職員が見た被災地



消防職員が見た被災地



医療支援チームが見た被災地



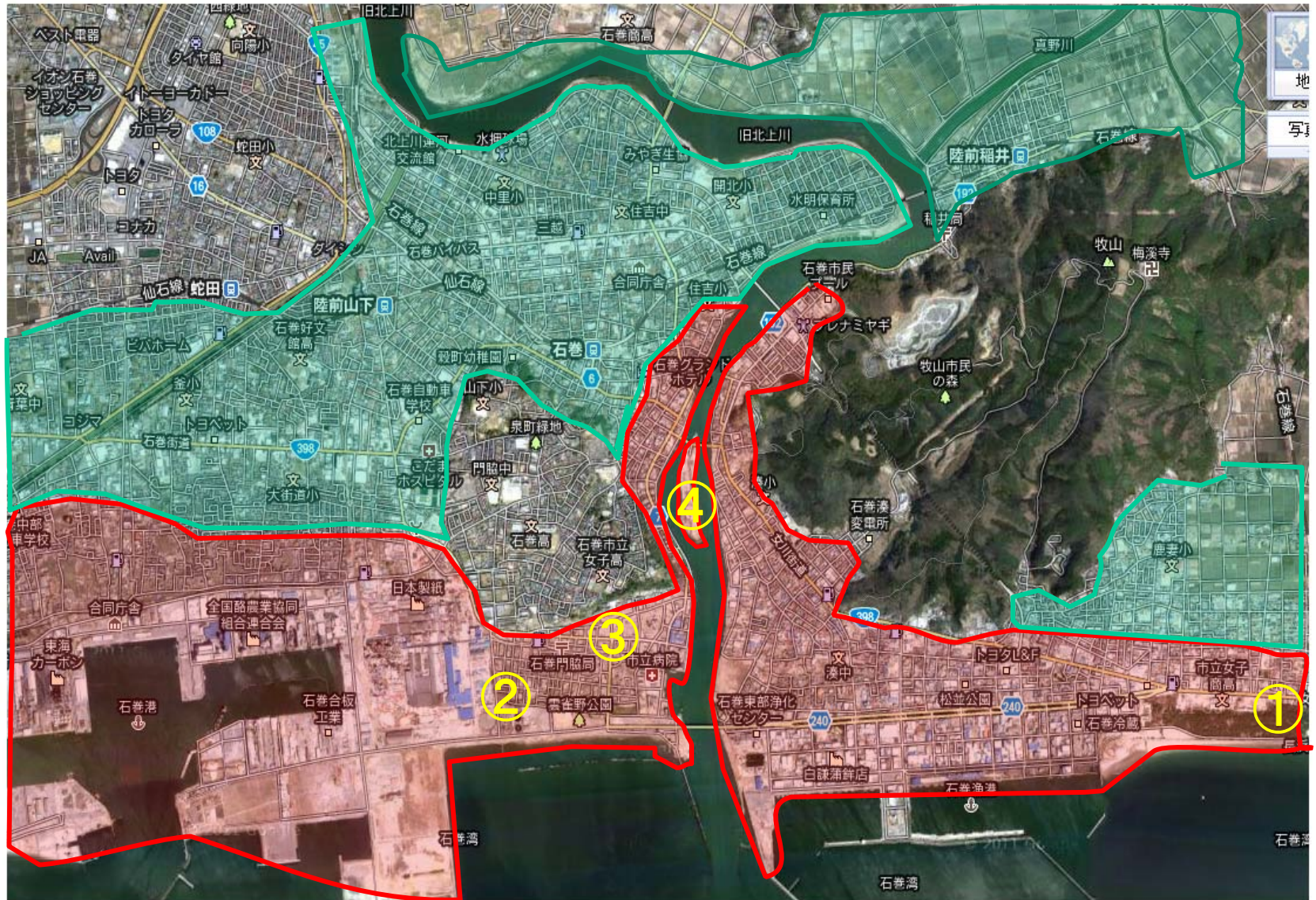
医療支援チームが見た被災地



医療支援チームが見た被災地



職員が見た被災地

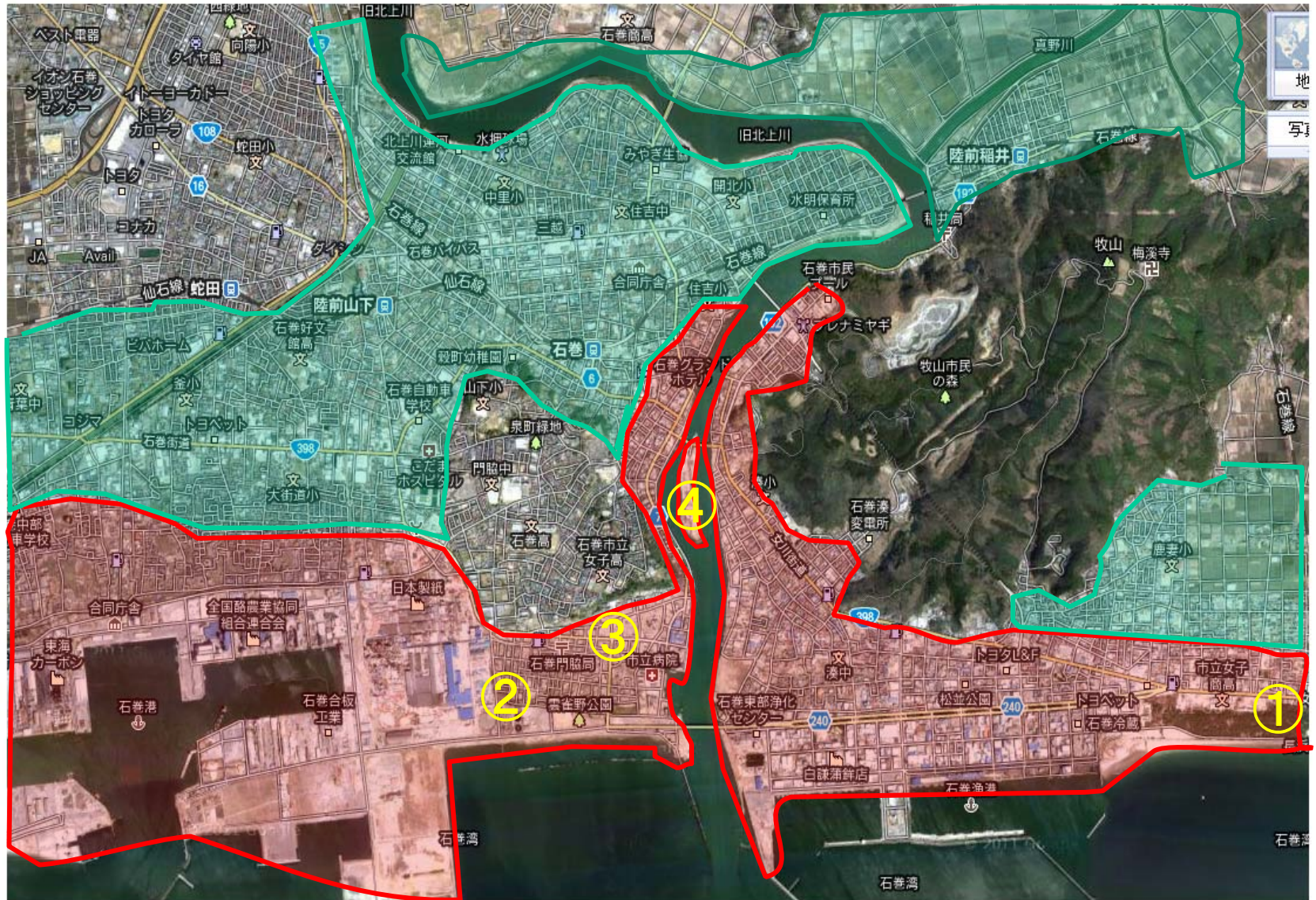


職員が見た被災地

色のついていない地区



職員が見た被災地

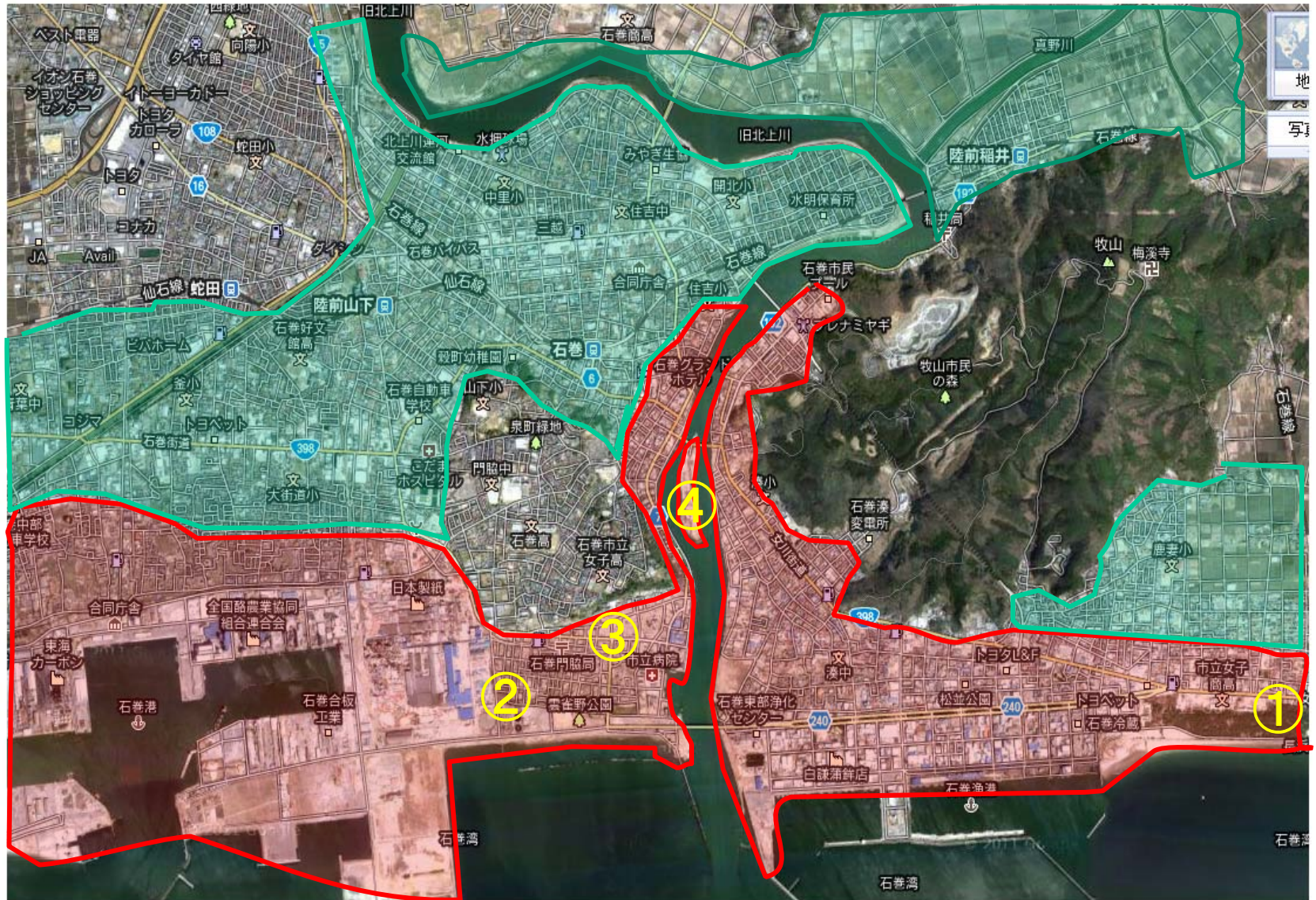


職員が見た被災地①

赤色の地区



職員が見た被災地



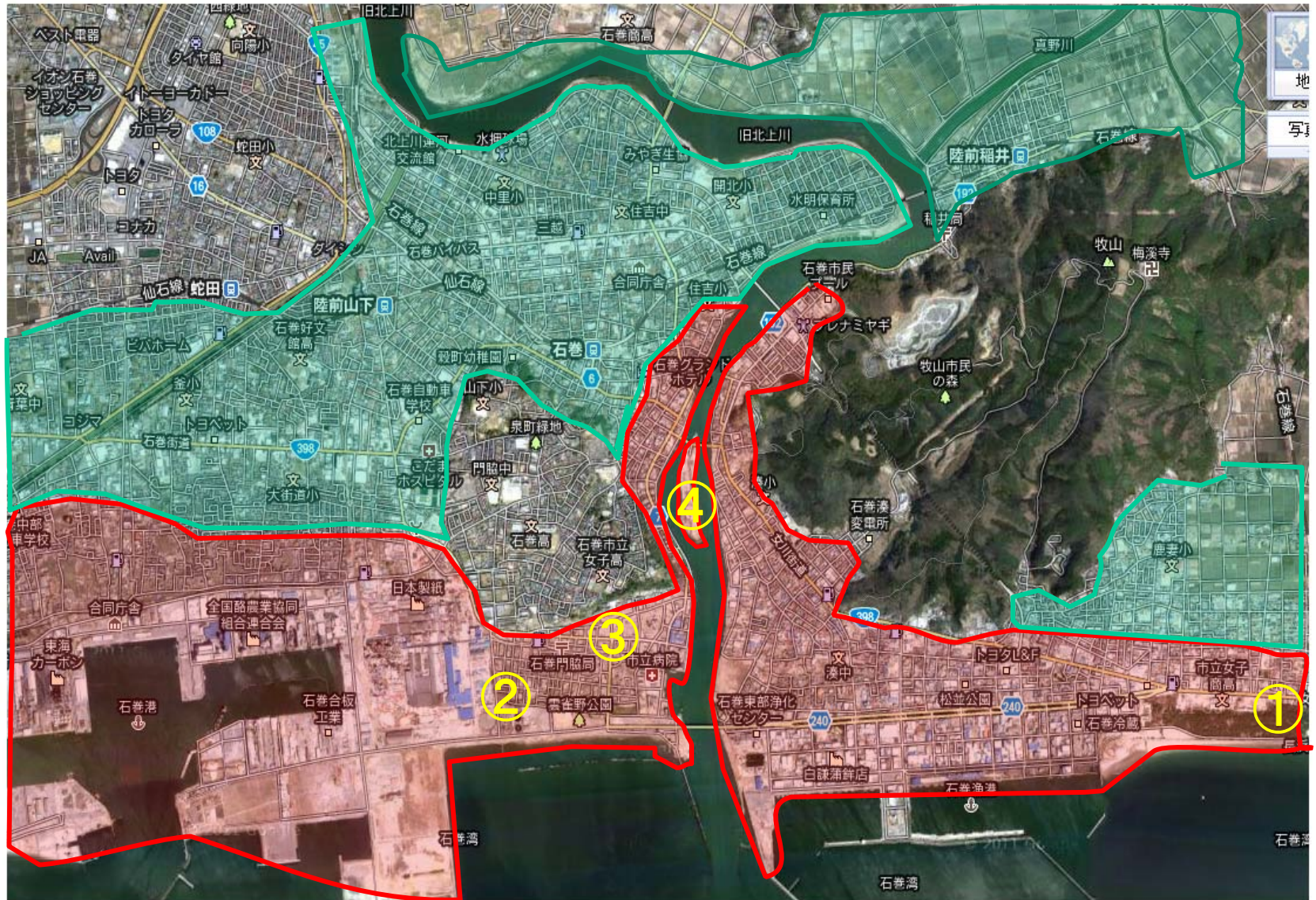
職員が見た被災地②

赤色の地区



2011/05/27 09:57

職員が見た被災地

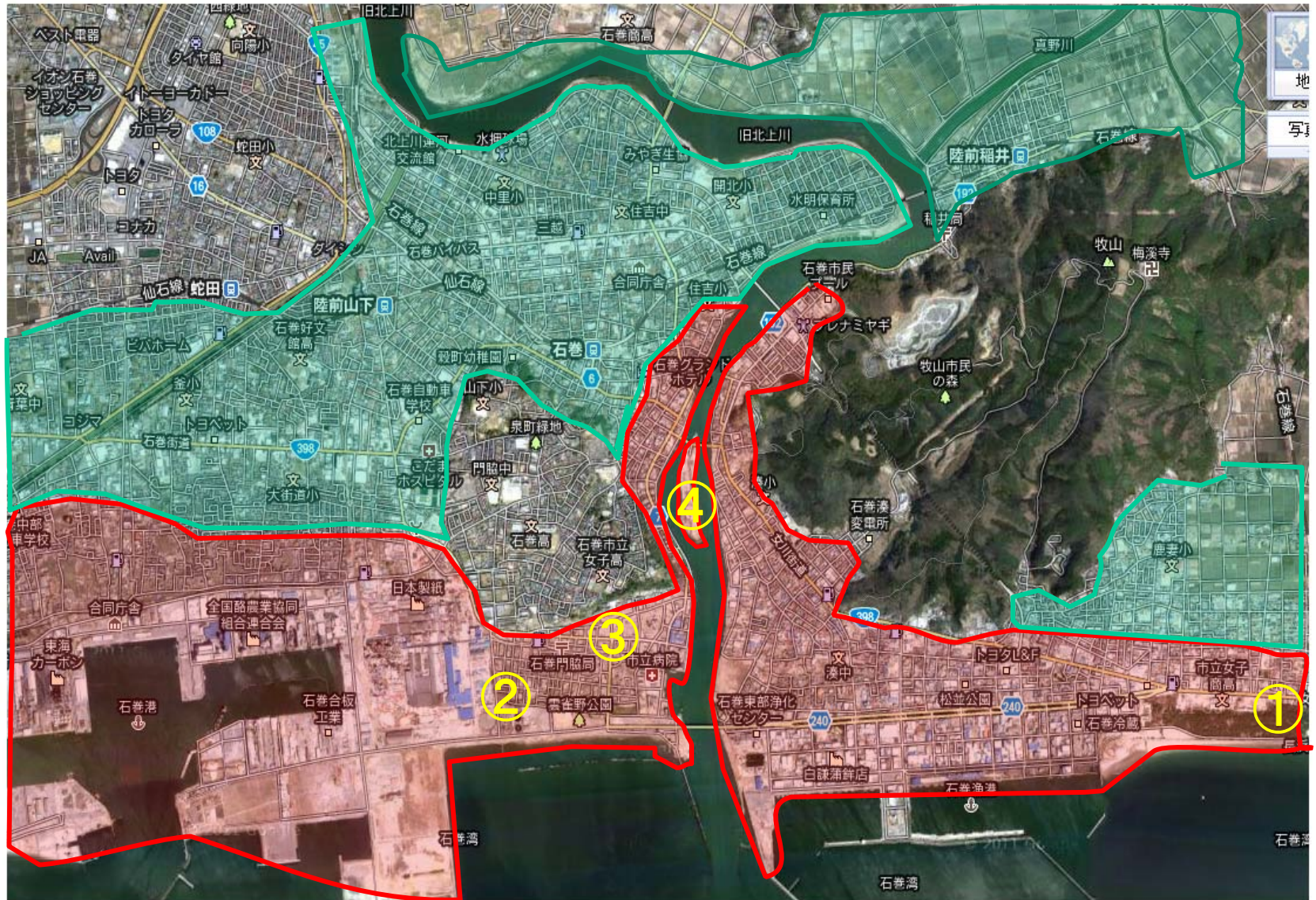


職員が見た被災地③

赤色の地区



職員が見た被災地



職員が見た被災地④

中瀬



職員が見た被災地 (左)旧北上川河口付近(右)雄勝地区



職員が見た被災地

大川小学校

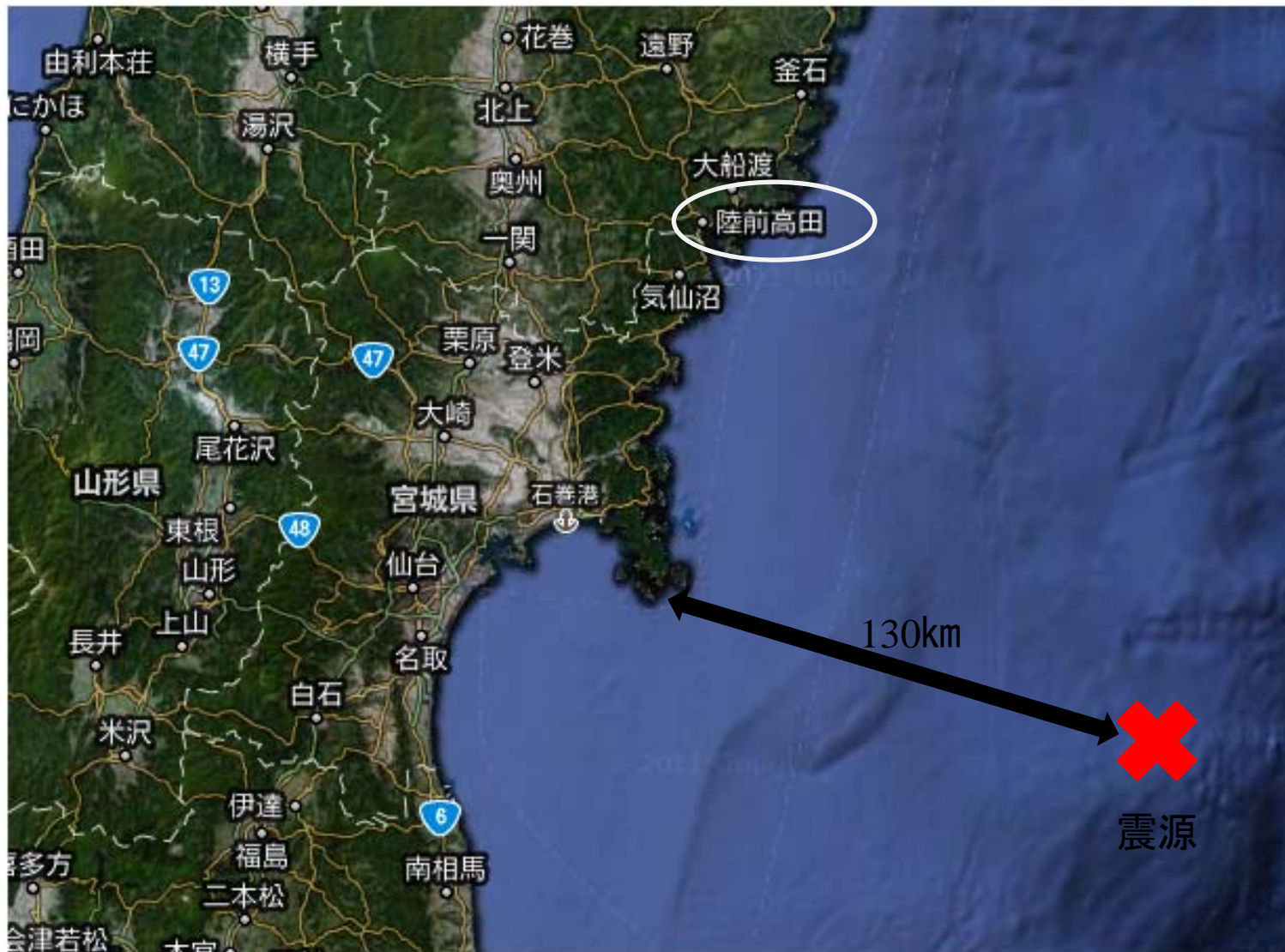


職員が見た被災地

北上地区



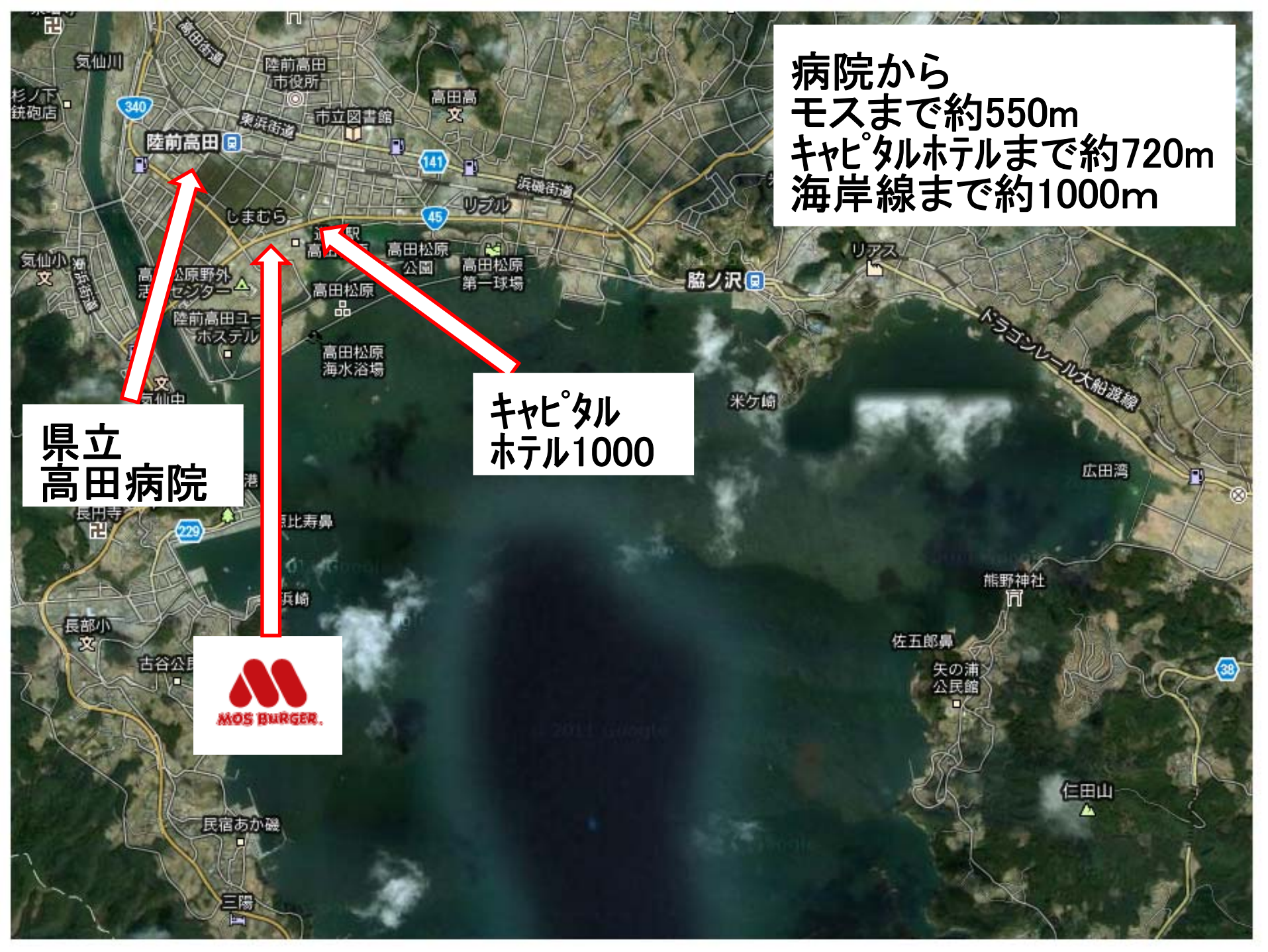
津波の脅威 陸前高田のケース



病院から
モスまで約550m
キャピタルホテルまで約720m
海岸線まで約1000m

県立
高田病院

キャピタル
ホテル1000



3 / 11 15 : 27 東(4階病室から)

キャピタル
ホテル1000



松林



15:27:57

3 / 11 15 : 28 東



松林

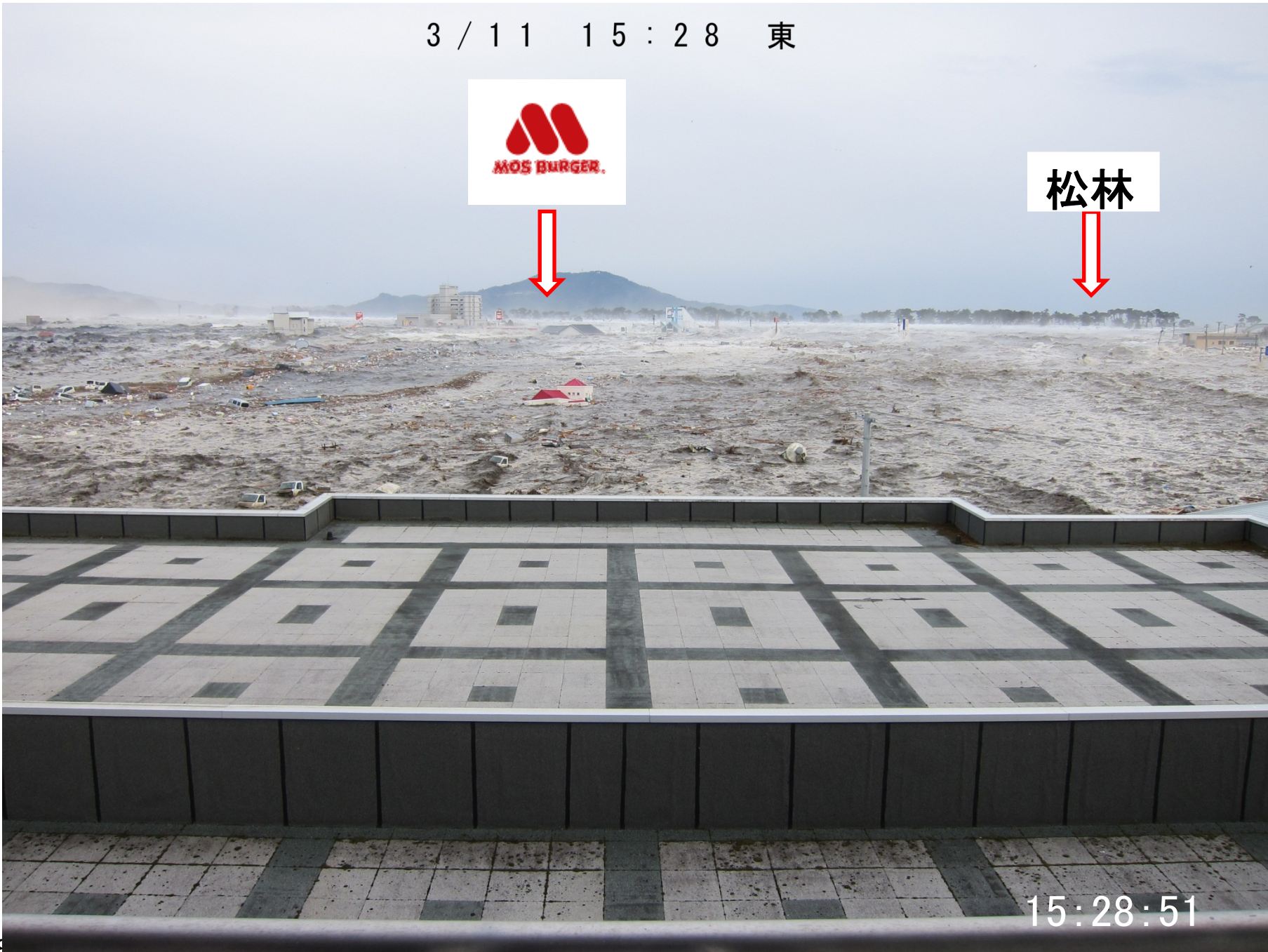


15:28:20

3 / 11 15 : 28 東



松林



15:28:51

3 / 1 1 1 5 : 2 9 東

松林



15:29:32

3 / 1 1 1 5 : 3 6 東

キャピタル
ホテル1000



松林



15:36:22

地域防災計画における災害弱者対策の課題

- ・災害情報提供と取得 その方法は？
 - ⇒ 広報車、自治会経由が主な手段
 - 現在は、テレビ・ラジオ・インターネット・携帯電話など加わったが… 万全ではない
- ・避難所までの足は？
 - ⇒ 高齢化により移動手段を持たない方が増えている

地域防災計画における災害弱者対策の課題

避難所 … 学校などの公共施設



少しずつバリアフリー化されている

が…

高齢者、障がいのある方などにとって
優しい施設とは限らない

⇒ 福祉避難所が必要

避難所の様子 1



避難所の様子 2



今後の課題

1. 福祉避難所の指定 ⇒ 人・物・金
2. 福祉施設が被災したら？
 - ⇒ 避難方法などを北翔大学と共同研究
 - ⇒ 受け入れ施設、施設職員の配置 課題
 - 市と施設、施設同士の連携が必要
3. ボランティア関連
 - ⇒ 社協との連携
 - ⇒ 被災者ニーズとのマッチング
 - ニーズの把握、掘り起し

今、自分にできること

- ・ 災害が起きないようにするのは不可能
→ 被害を少なくする
- ・ 行政は個々への対応できない
→ まず自分の命は自分で守る
- ・ 普段から想像する
→ 想像したことがないと対応できない

一人の百人力より百人の一人力

総務部総務課危機対策・防災担当

電話381-1407

✉ kikitaisaku@city.ebetsu.lg.jp